

## 旧荒井八郎商店の利活用に向けたサウンディング型市場調査実施要領

### 1. 調査の目的

旧荒井八郎商店は、足袋商人であった荒井八郎氏が建設した店舗兼住宅であり、本市の近代の歴史を示す建物の一つであるとともに、行田の足袋産業の隆盛を知ることのできる歴史的建造物です。そうしたことから、国登録有形文化財に登録され、日本遺産の構成文化財ともなっています。

行田市では、旧荒井八郎商店について「利活用」を検討しており、今後の取組の一つとして民間事業者の皆様にご活用いただきたいと考えています。

そこで活用の可能性や条件等について、民間事業者の皆様にはアヒアヒアをさせていただき、応募しやすい公募条件を整えるために、サウンディング型市場調査（以下「本調査」という。）を実施します。

本調査の結果を踏まえ、令和7年度中に提案募集を開始する予定です。

### 2. 調査の対象建物

旧荒井八郎商店事務所兼主屋・大広間棟・洋館  
(〒361-0032 行田市佐間 1-11-22)

### 3. 活用方針

- (1) 地域の活性化と日本遺産の魅力発信に資する建物活用を前提として検討します。
- (2) 利活用に向けた建物整備に必要な経費は事業者負担とし、利用者の安全性を確保する耐震補強工事の実施を条件とします。ただし、耐震補強工事費用分については市から補助をします。

事業者が実施する耐震補強工事については、専門家で組織する木造建築物耐震性能判定委員会等に諮ることを予定しております。

### 4. 調査のスケジュール

内容	日程
実施要領の公表	令和7年7月22日(火)
参加申し込み期間 (エントリーシート提出期間)	令和7年7月22日(火)～令和7年8月20日(水)
現地確認・建物内部の見学 ヒアリング(対話式調査)	令和7年7月22日(火)～令和7年8月20日(水)
調査結果の公表	令和7年8月下旬頃

※ 実施状況によっては、日程等の変更を行う可能性があります。

## 5. 調査の概要

### (1) 調査対象者

対象建物の利活用を検討している民間企業、個人事業主等

### (2) 参加申し込み方法

下記の期間内にエントリーシートを電子メールまたはFAXでお送りください。  
ご提出を確認後、日程調整のご連絡をさせていただきます。

令和7年7月22日(火)～令和7年8月20日(水)

申込先：行田市教育委員会生涯学習部文化財保護課

メールアドレス：[bunka@city.gyoda.lg.jp](mailto:bunka@city.gyoda.lg.jp)

F A X 番 号：048-556-0770

※添付のエントリーシートは、行田市のホームページからダウンロード可能です。

### (3) ヒアリング（対話式調査）

下記の期間・場所にて個別にヒアリング(対話式調査)を実施します。

令和7年7月22日(火)～令和7年8月20日(水)

※土曜日・日曜日を除く9時～17時

※期間内時間外での実施希望については別途ご相談ください。

実施場所：行田市教育委員会(行田市産業文化会館内)または行田市役所

### <調査の主な内容>

- ① 本調査への参加理由
- ② 提案可能な事業の内容・イメージ(事業期間、費用規模等含む)
- ③ 希望する事業方式について
- ④ 提案募集時に提示を希望する資料について
- ⑤ その他要望について

※ 調査実施日の連絡は参加者に電子メール等で個別に連絡、調整します。

※ 調査に要する時間は1時間程度を予定しています。

※ ヒアリングに参加する人数は1グループ3名以内でお願いします。

※ オンラインでの実施をご希望の際はエントリーシートにその旨を記載してください。

(4) 現地確認・建物内部の見学

ヒアリング(対話式調査)と同日、または別日に現地確認・建物内部の見学をご希望の方は、その旨をエントリーシートに記載してください。

※ 現地見学は30分～1時間程度を予定しています。

※ 建物は現在非公開となっています。職員が同行し、開錠・案内説明を行います。

※ 参考とするための写真撮影は可能ですが、画像データの外部への公開・譲渡はご遠慮ください。

(5) 調査結果の公表

調査結果は、市ホームページで公表します。参加事業者名・参加事業者の不利益になる情報等は公表しません。公表前に参加者に確認をお願いする場合があります。

## 6. 対象建物の基本情報

名称	旧荒井八郎商店事務所兼主屋・大広間棟・洋館
ふりがな	きゅうあらいはちろうしょうてんじむしょけんしゅや・おおひろまとう・ようかん
所在地	〒361-0032 行田市佐間 1-11-22
構造	①事務所兼主屋 木造瓦葺2階建、②大広間棟 木造瓦葺平屋、 ③洋館 木造瓦葺3階建、④厨房及び便所 木造瓦葺平屋
敷地面積	3,940.98㎡(駐車場含む)
面積	①事務所兼主屋及び②大広間棟 430㎡、③洋館 130㎡ ④厨房及び便所 91㎡ 合計 651㎡
建築年	①事務所兼主屋は昭和12年10月20日上棟、他は不明 (昭和初期と推定)
所有者	行田市
文化財指定	平成19年12月5日 国登録有形文化財に登録 平成29年4月28日 日本遺産構成資産に認定
建物概要	※駐車場27台駐車可能 ※建物内に調度品・調理器具等残置

## 7. 調査の留意事項

(1) 参加の取り扱いについて

今回のサウンディング調査への参加は、今後の事業者選定に影響を与えるものではありません。また、今回のサウンディング調査に不参加の場合でも、今後の事業者募集に参加可能です。

(2) 調査に関する費用

調査参加に要する費用は参加事業者等の負担とします。

## 8. 連絡先

行田市教育委員会生涯学習部文化財保護課

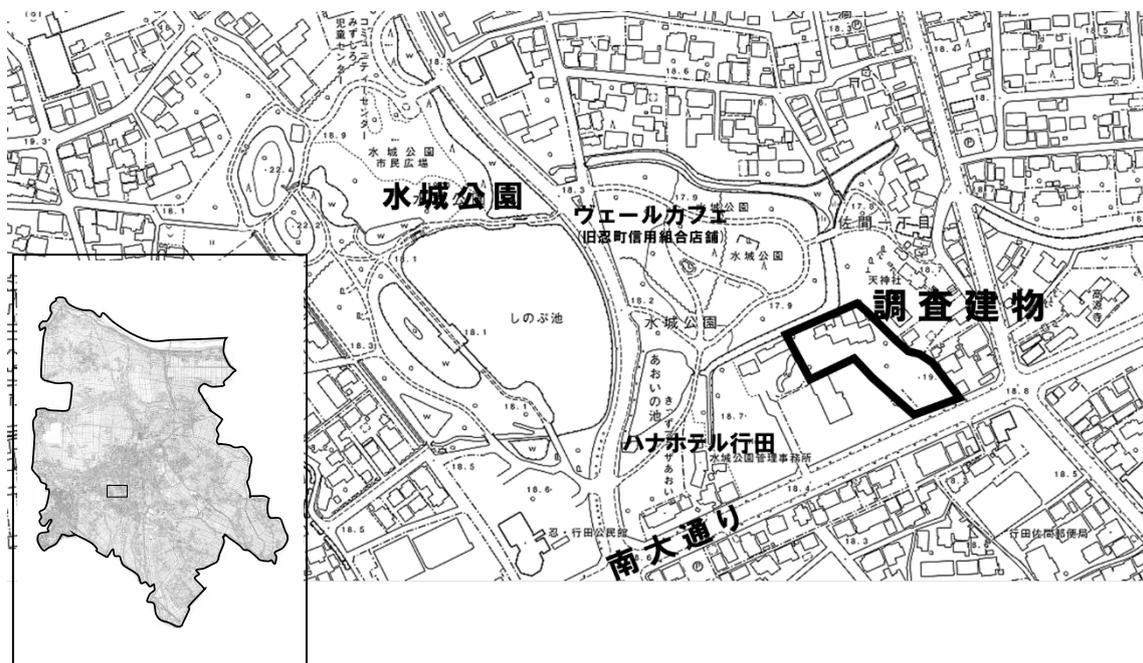
〒361-0052 埼玉県行田市本丸2-20

TEL : 048-553-3581 FAX : 048-556-0770

E-mail : bunka@city.gyoda.lg.jp

担当 : 中島洋一・持田萌々子

【調査建物の位置】



【調査建物の外内観】

① 事務所兼主屋



外観



正面玄関



2階小部屋

② 大広間棟



外観

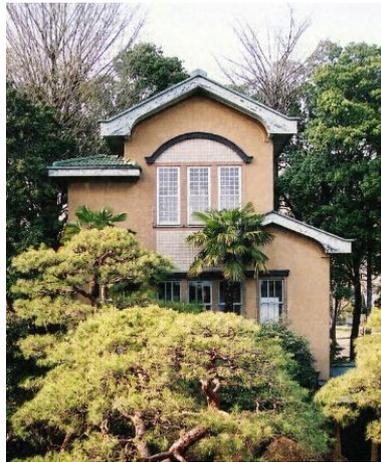


中央大広間



庭園

③ 洋館



外観



水城公園側から



3階小部屋